

## 土地・不動産に関するトピックス情報

### ● 2016年度のフラット35の利用実績、対前年で増加（住宅金融支援機構）

住宅金融支援機構は4月21日、「フラット35（買取型・保証型）」の2016年度の申請戸数、実績戸数、実績金額を発表した。

買取型は、申請戸数13万9541戸（前年同期比13.4%増）、実績戸数11万6190戸（同36.2%増）、実績金額は3兆2010億4641万円（同36.5%増）。保証型は、申請戸数5428戸、実績戸数1378戸、実績金額は405億7266万円となった。

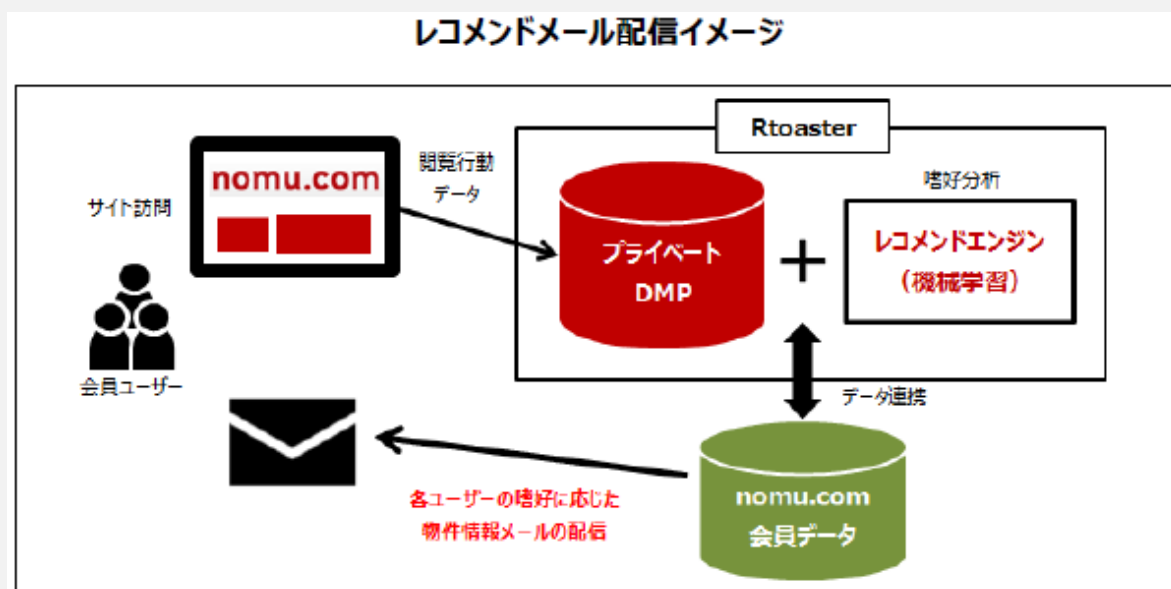
なお、実績戸数及び実績金額は2016年度に融資実行された戸数・金額であり、当該期間より前の期間に申請があったものを含む。

[【フラット35】の申請戸数等について：住宅金融支援機構](#)

### ● ICT技術を活用した物件提案メールサービス（野村不動産アーバンネット）

野村不動産アーバンネットは、4月11日から同社の不動産情報サイト「ノムコム」にて機械学習を活用した「 Recommend物件メール配信サービス」の提供を開始した。ノムコム利用者の閲覧行動データと機械学習機能を活用し、物件の閲覧履歴データから会員の嗜好に合わせた物件情報をメールで配信する。

住宅購入検討者が自ら希望条件（エリア、駅距離、間取りなど）を設定し、合致した物件情報を配信するという従来型のサービスとは異なり、同サービスはあらかじめ条件を絞りこまないため、物件選択の対象範囲が広くなり、購入検討者様が気づかなかった希望条件を導き出すことが期待される。



[プレスリリース：野村不動産アーバンネット](#)